[シンポジウム]

入場無料(定員一一二名(先着順) 広島市 まちづくり 市民交流プラザ 北棟六路二〇十五年 三月十四日 (土) 十七時半~十五

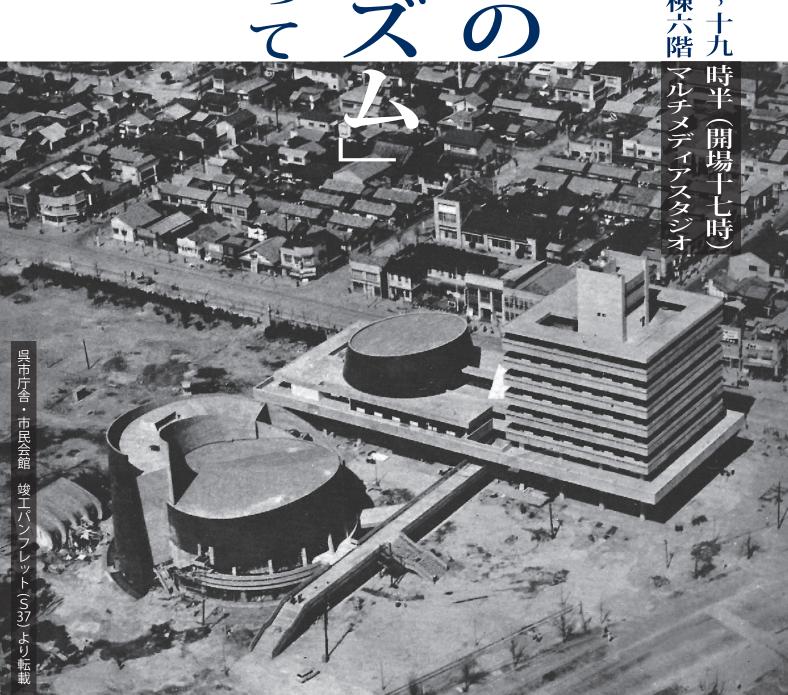
復興モダニズのかのかの

坂倉準三をめぐって

主催:一般社団法人 日本建築学会 中国支部 歴史意匠委員会

後援:公益社団法人 日本建築家協会 中国支部

公益社団法人 日本都市計画学会 中国四国支部



都市のなかの「復興モダニズム」: 坂倉準三をめぐって

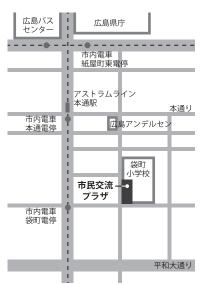
地方都市には、第二次世界大戦後の民主主義を空間的に実現しようと試みた「復興モダニズム」の建築の特質を示す作品がいくつか現存する。これらの作品群は、都市と生活を結ぶ新しい公共の場所として、人々のアクティビティを支え、社会の移りかわりとともにその姿や意味を少しずつ変容させながら、私たちの都市に引き継がれている。

戦後 70 年を迎える私たちは、そこに込められた理念、具体的な空間、その変容をどのように受け止め、今後どのように都市と建築の関係を紡ぐことが出来るのだろうか。

本シンポジウムでは、2012 年度「山陰モダニズム - 菊竹清訓の作品を中心に -」(日本建築学会建築文化週間)、2013 年度「都市のなかの「復興モダニズム」 - 前川國男をめぐって」(同研究助成事業)を受け、戦後の都市環境の形成におおきな足跡を残した建築家・坂倉準三(1901~1969)を通し「復興モダニズム」の相対化を試みる。

坂倉準三は呉市庁舎・市民会館(1962)をはじめとする公共 建築から、駅関連施設と商業ビルを含む複合建築、そして個人 住宅や家具まで、公共・民間の区分やスケールを横断する多様な 作品群で知られている。復興期から高度経済成長期にいたる時 間軸の中にその活動を捉え直し、「復興モダニズム」を都市の時 間の流れのなかで浮き彫りにしてみたい。

2015 年 3 月 14 日 (土) 17 時半~19 時半 (17 時開場) 広島市まちづくり市民交流プラザ北棟 6 階マルチメディアスタジオ 入場無料 定員 112 名 (先着順)



広島市中区袋町6番36号

2 082-545-3911

駐車場はありませんので、公共交通 機関をご利用ください。なお身障者 用駐車場のみ3台分用意しています。 自転車・バイクは、地下の公共駐輪 場(有料、入口北西側)をご利用く ださい。

市内電車:「袋町」電停から徒歩 3 分/「紙屋町東電停」から徒歩 6 分 バス:「袋町」バス停(広電・広島バス) から徒歩約 3 分/「放送会館前」バス停(広島バス) から徒歩6 分 アストラムライン:「本通駅」から徒歩5 分 「広島バスセンター」から徒歩9 分

プログラム

17:30~17:40 趣旨説明

真木 利江 (広島女学院大学准教授)

17:40~18:30 基調講演

北村 紀史 (魁綜合設計事務所)

(休憩)

18:40~19:30 パネルディスカッション

パネリスト 北村 紀史 (同上)

西成 典久 (香川大学准教授)

コーディネーター 真木 利江 (同上)

北村 紀史(きたむら のりぶみ)

1965 年東京都生まれ。1990 年早稲田大学大学院修了後、坂倉建築研究所入所、2002 年同事務所執行役員。2008 年坂倉建築研究所退所、魁綜合設計事務所入所、現在に至る。明治大学非常勤講師、日本建築家協会会員。坂倉建築研究所在職時の主な仕事は岐阜県立看護大学、神奈川県立近代美術館改修など。2000 年ギャラリーサカで開催の坂倉準三展より坂倉準三関連の調査・解説などを担当。2009 年坂倉準三展(神奈川県立近代美術館/パナソニック汐留ミュージアム)制作委員。2013 年鹿児島大学大学院理工学研究科特任研究員、2014 年文化庁近現代建築資料館坂倉準三目録作成WG。

西成 典久 (にしなり のりひさ)

1978 年東京都生まれ。東京工業大学大学院社会工学専攻修了、工学博士。現職は香川大学経済学部准教授。専門は景観論・都市計画史。教育では観光まちづくり講座を担当し、プロジェクトベースで県内のまちづくりに関わる。主な著書は『都市計画家・石川栄耀都市探求の軌跡』(共著、鹿島出版会、2009年)。日本都市計画学会論文奨励賞、高松市美しいまちづくり賞受賞。

真木 利江(まき りえ)

1970 年愛媛県生まれ。京都大学卒業。(株) 藤木隆 男建築研究所にて末広保育園・デイサービスふくじゅ (1998)、「お産の家」明日香医院 (1999) 等を担当。明 治大学大学院修了。博士(工学)。現職は広島女学院 大学准教授。18 世紀イギリス風景庭園を中心に外部 空間と建築の空間構成、歴史的環境の保存に関する 研究に携わる。2009 年坂倉準三展制作委員。

問い合わせ 広島女学院大学 真木研究室 ☎ 082-555-8112 ☑ rmaki@gaines.hju.ac.jp